

令和8年度 福島中学校 シラバス

学年	2年	教科	技術・家庭科(技術分野)	担当	鈴木 敏夫	時数	35
----	----	----	--------------	----	-------	----	----

◆教科の目標

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを旨とする。

◆評価の観点及びその

観点	知識・技能 【知】	思考・判断・表現 【思】	主体的に学習に取り組む態度 【主】
趣旨	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。

◆年間指導計画

月	領域	単元名 【時間】	学習内容	観点別評価の規準	評価方法
4月 5月 6月		ガイダンス 【2時間】	<ul style="list-style-type: none"> ・技術分野の学習の見通し ・学習内容の紹介 調べ学習 ・タブレットの活用方法 実習 ・SDGsの取組 実習 	<p>【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考、判断、表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」「自らの学習を調整しようとする」態度</p> <p>【知】技術や技術の発達について調べ、技術分野の学習内容を理解している。 【主】3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。</p>	ワークシート レポート
7月 8月 9月 10月	材料と加工の技術③	材料と加工の技術による問題解決 【13時間】	<ul style="list-style-type: none"> ・問題の発見、課題の設定 ・製作品の構想、設計 ・製図 ・製作の計画 ・作業手順を考えた製作 実習 ※金属とプラスチックを合わせた物を製作する。 ・問題解決の評価、改善・修正 ・材料と加工の技術による問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考える。 グループ学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な生活や学校などで、材料と加工の技術によって解決できる問題を見つける。 ・発見した問題を解決するための課題を設定する。 ・課題を解決するために、使用目的や使用条件に合わせて、製作品の構想を具体化する。 ・製作に必要な図に表す。 ・製作に必要な図を基に、部品表、材料取り図を作成し、製作に必要な材料を準備する。 ・製作工程表を作成する。 ・工程ごとに使用する工具や機器を調べる。 ・切り代や削り代を見込んで、仕上がり寸法線と切断線をけがく。 ・材料を切断線にしたがって切断する。 ・寸法線にしたがって加工する。 ・加工後、検査・修正をする。 ・完成後、検査・修正する。 ・素材や用途に合った表面処理をする。 ・材料と加工の技術による問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考える 	ワークシート ペーパーテスト 振り返り 作品の製作
11月 12月 1月 2月	エネルギー変換の技術	エネルギー変換の技術 【12時間】	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について 調べ学習 ・発電の仕組みと特徴について 調べ学習 ・さまざまな発電方法のプラス面、マイナス面について調べ、適切な発電構成割合について考える。グループ学習 ・電気エネルギーを利用する仕組み 実習 ・電気回路について、電気用図記号を用いた回路図を読み取る 実習 ※ラジオの製作 ・電気を安全に使うための技術の工夫について 調べ学習 	<p>【知】生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。 【知】電気回路の仕組みについて理解している。 【知】電気機器の安全な使い方について理解し、保守点検ができる。 【思】さまざまな発電方法に込められた技術の工夫について考えている。 【思】電気による事故を防ぐ方法について考えている。 【主】主体的にエネルギー変換の技術について考えようとしている。</p>	ワークシート 振り返り 作品の製作 ペーパーテスト

3 月	情報の技術	双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決 【8時間】	・双方向性のあるコンテンツにはどのようなものがあるか調べる。 調べ学習 ・双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みについて考える。 グループ学習 ・発見した問題を解決するための課題を設定しアプリケーションを活用し解決をする。 実習	【知】双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みを理解している。 【思】「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 【思】コンテンツのプログラムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	ワークシート ペーパーテスト 振り返り ファイル製作
--------	-------	--------------------------------------	--	---	-------------------------------------